

# 第64期 報告書

平成26年4月1日 ▶ 平成27年3月31日



株式会社 鶴見製作所

証券コード：6351

## CONTENTS

トップメッセージ .....	P01
部門別の概況・財務ハイライト .....	P02
トピックス .....	P03～04
連結財務諸表 .....	P05
財務諸表 .....	P06
会社概要 .....	P07
株式の状況 .....	P08
製品紹介 .....	P09～10

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り有難く厚くお礼申し上げます。

さて、ここに第64期（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）の報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府、日銀の経済政策・金融政策を背景として企業収益や雇用情勢・所得環境に改善が見られる一方で、急激な円安に伴う原材料価格の高騰や、消費税率引き上げによる駆け込み需要の反動減から個人消費の落ち込みが長期化しました。

また、海外経済におきましては、米国経済が堅調に推移しましたが、欧州や中国経済の成長鈍化や、東欧や中東における地政学的リスクが高まるなど、景気は依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況の中で当社グループは、中期3ヶ年経営計画「Acceleration2015」の最終年度として、設定した課題を確実に履行すべく能動的な展開を図りました。

国内部門では、建設機械市場におきまして、東日本大震災の復興関連工事及び公共工事の増加に伴い、工事用水中ポンプやタイヤ洗浄機、pH中和処理装置の売上が増加しました。

また、ゲリラ豪雨対策の雨水排水設備向け、浸水被害復旧作業向けの水中ポンプの需要が高まるなど、売上は前年同期に比べ増加しました。

設備機器市場におきましては、工場向け水中ポンプの売上は堅調に推移しましたが、官公庁・浄化槽関連向けの売上は横ばいとなり、管材・プラント関連向けの汎用水中ポンプは、住宅関連での消費税駆け込み需要の反動等により売上は微減となりました。

海外部門では、北米市場におきまして、レンタル、建設及びビル設備市場での売上が増加しました。

アジア市場におきましてもインフラ需要に支えられ、一般的に売上は好調に推移しました。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は、419億36百万円と前連結会計年度比9.3%の増収、営業利益は、49億32百万円と前連結会計年度比11.8%の増益、経常利益は、60億91百万円と前連結会計年度比21.1%の増益、当期純利益は、38億35百万円と前連結会計年度比26.8%の増益となりました。

今後の経済見通しにつきましては、企業収益や雇用・所得環境の改善により、設備投資や個人消費が持ち直し、景気は緩やかな回復基調で推移するものと思われませんが、円安による原材料価格の上昇や海外経済の減速懸念など、引き続き先行き不透明な状況が続くものと予想されます。

そのような状況の中で当社グループにおきましては、新中期3ヶ年経営計画「Execution2018」のもと、グローバルグループとしての確固たる体制を築き、業績の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

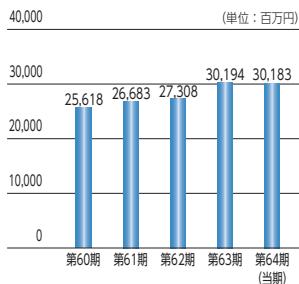


平成27年6月

代表取締役社長

辻本 浩

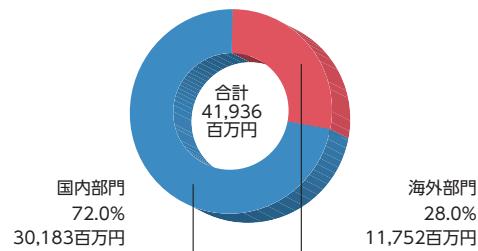
●国内部門



●海外部門



部門別売上構成比率



国内部門につきましては、建設機械市場におきまして、引き続き東日本大震災の復興関連工事及び公共工事の増加に伴い、レンタル業者向けを中心に工事用水中ポンプの売上が増加すると共に、タイヤ洗浄機・pH中和処理装置の売上也増加し、低水位排水用水中ポンプの売上也順調に推移しました。

また、ゲリラ豪雨対策の雨水排水設備向けに大容量タイプの中・大型水中ポンプや浸水被害の復旧作業向け汎用水中ポンプの需要が高まるなど、売上は前年同期に比べ増加しました。

設備機器市場におきましては、工場向けは製造業の慎重な設備投資傾向が続いたため、厳しい状況ではありましたが、売上は堅調に推移し、ステンレス製水中ポンプの売上が増加しました。

官公庁・浄化槽関連向けは、人件費・資材費の高騰及び人手不足による工事の遅れもありましたが、売上は横ばいとなり、管材・プラント関連向けの汎用水中ポンプは、住宅関連での消費税駆け込み需要の反動等もあり、売上は微減となりました。

これらの結果、売上高は、301億83百万円と前連結会計年度比0.0%の減収となりました。

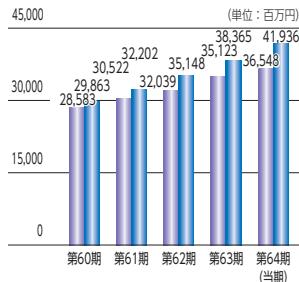
海外部門につきましては、北米市場におきまして、引き続き堅調な景気に支えられ、レンタル、建設及びビル設備市場での売上が増加しました。

また、メキシコ向けの販売も引き続き好調に推移し、アジア市場におきましても、インフラ需要に支えられ、マレーシア水処理プラント物件の受注やインドネシア市場の需要の増加、シンガポール・香港における建設工事物件の増加により全般に売上は好調に推移しました。

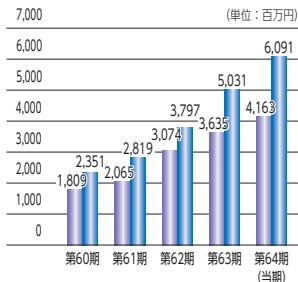
これらの結果、売上高は、117億52百万円と前連結会計年度比43.8%の増収となりました。

■単体 ■連結

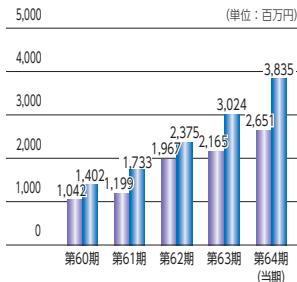
●売上高



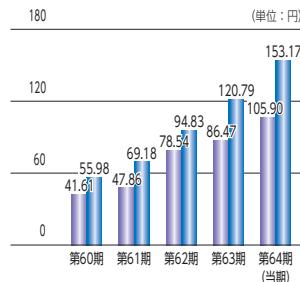
●経常利益



●当期純利益



●1株当たり当期純利益



## 納入事例

## 大阪第一営業所

### 造船所ドック排水設備として

造船所ドック排水設備として、水中ノンクログポンプの耐海水仕様を納入いたしました。

既設陸上ポンプの老朽化に伴い、限られたピットスペースに据付けができ最短時間でドック排出できるポンプとのご要望に対し、海水に対しても長期間安定して性能を発揮する耐海水仕様の水中ポンプをご提案し採用に至りました。

また、更新工事中の仮設ポンプとして耐久性と利便性に優れた大容量タイプの工事排水ポンプKRS型を活用いただきました。



### 造船所ドック排水設備

### 水中ノンクログポンプ B型 (耐海水仕様)

#### 納入機器仕様

<水中ノンクログポンプ (耐海水仕様)>

型式: TO500B875	型式: TO250BK415
台数: 4台	台数: 3台
(内1台予備ポンプ)	(内1台予備ポンプ)
吐出し口径: 500mm	吐出し口径: 250mm
出力: 75kW	出力: 15kW
全揚程: 8m	全揚程: 9m
吐出し量: 35m <sup>3</sup> /min	吐出し量: 7m <sup>3</sup> /min

●その他: 制御盤/制御機器など周辺機器一式



ポンプピット内部 (水中ポンプ据付状況)

### 更新工事中の仮設ポンプ

### 水中ポンプ KRS型

#### 納入機器仕様

<工事用水中ポンプ>

型式: KRS1022	出力: 22kW
台数: 18台	全揚程: 10m
吐出し口径: 250mm	吐出し量: 8m <sup>3</sup> /min



## 納入事例

## ポンプシステム部

## 雨水貯留管排水設備として

地下雨水貯留施設に、耐水型立軸うず巻斜流ポンプを納入いたしました。

ご紹介する事例は雨水幹線工事中で開通までの間、施工完了区間の幹線を貯留管として活用する雨水貯留施設です。

当初排水ポンプは、地下約18mの立坑内に一般的な陸上ポンプで検討されていましたが、近年多発する豪雨等により、万が一ポンプが水没した場合でも、ポンプの排水機能は喪失せず、運転を継続することが可能な耐水型立軸うず巻斜流ポンプ（PCH-VS型）をご提案した結果、今回の採用に至りました。

## 雨水排水設備

## 耐水型立軸うず巻斜流ポンプ PCH-VS型

## 納入機器仕様

<耐水型立軸うず巻斜流ポンプ>

型式：200PCH-VS

台数：2台

口径：200mm

(吸込×吐出)

出力：18.5kW

全揚程：18m

吐出し量：3.4m<sup>3</sup>/min

●その他：電動吐出弁（耐水型仕様）2台ほか  
制御機器一式



吐出し管（雨水管へ）



立坑（地上部）



制御盤



雨水貯留管



耐水型立軸うず巻斜流ポンプ据付状況



ポンプ据付後の固有振動数測定状況

現工事中の終鏡

●連結貸借対照表の要旨

(単位:百万円)

科 目	前 期	当 期
	(平成26年3月31日現在)	(平成27年3月31日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産	32,499	37,497
固定資産	25,415	25,456
有形固定資産	11,819	11,831
無形固定資産	670	647
投資その他の資産	12,926	12,977
<b>Point① 資産合計</b>	<b>57,915</b>	<b>62,954</b>
<b>負債の部</b>		
流動負債	11,193	10,741
固定負債	1,989	2,554
<b>Point② 負債合計</b>	<b>13,182</b>	<b>13,296</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	42,352	45,559
資本金	5,188	5,188
資本剰余金	7,896	7,896
利益剰余金	31,666	34,875
自己株式	△ 2,399	△ 2,401
その他の包括利益累計額	1,685	3,230
その他有価証券評価差額金	1,199	1,686
為替換算調整勘定	512	1,473
退職給付に係る調整累計額	△ 26	70
少数株主持分	694	867
<b>Point③ 純資産合計</b>	<b>44,732</b>	<b>49,657</b>
負債純資産合計	57,915	62,954

**Point① 資産合計**

資産につきましては、62,954百万円と、前連結会計年度末に比べ5,039百万円増加しました。

これは、主に現金及び預金の増加2,222百万円と受取手形及び売掛金の増加559百万円及び有価証券の増加1,089百万円によるものであります。

●連結損益計算書の要旨

(単位:百万円)

科 目	前 期	当 期
	(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)	(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)
売上高	38,365	41,936
売上原価	26,028	28,644
<b>売上総利益</b>	<b>12,337</b>	<b>13,292</b>
販売費及び一般管理費	7,925	8,359
<b>営業利益</b>	<b>4,412</b>	<b>4,932</b>
営業外収益	727	1,232
営業外費用	108	74
<b>経常利益</b>	<b>5,031</b>	<b>6,091</b>
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>5,031</b>	<b>6,091</b>
法人税、住民税及び事業税	1,971	2,106
法人税等調整額	△ 106	12
<b>少数株主損益調整前当期純利益</b>	<b>3,167</b>	<b>3,972</b>
少数株主利益	142	136
<b>当期純利益</b>	<b>3,024</b>	<b>3,835</b>

●連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位:百万円)

科 目	前 期	当 期
	(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)	(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,535	3,077
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 468	△ 507
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 565	△ 761
現金及び現金同等物に係る換算差額	294	414
現金及び現金同等物の増減額	1,796	2,222
現金及び現金同等物の期首残高	4,170	5,967
現金及び現金同等物の期末残高	5,967	8,190

**Point② 負債合計**

負債につきましては、13,296百万円と、前連結会計年度末に比べ114百万円増加しました。

これは、主に支払手形及び買掛金の増加250百万円によるものであります。

**Point③ 純資産合計**

純資産につきましては、49,657百万円と、前連結会計年度末に比べ4,925百万円増加しました。

これは、主に利益剰余金の増加3,209百万円とその他有価証券評価差額金の増加487百万円及び為替換算調整勘定の増加961百万円によるものであります。

●貸借対照表の要旨

科 目	(単位:百万円)	
	前 期 (平成26年3月31日現在)	当 期 (平成27年3月31日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産	25,663	28,828
固定資産	24,788	24,417
有形固定資産	9,862	9,657
無形固定資産	334	281
投資その他の資産	14,591	14,478
資産合計	50,452	53,245
<b>負債の部</b>		
流動負債	9,766	9,572
固定負債	1,904	2,428
負債合計	11,670	12,001
<b>純資産の部</b>		
株主資本	37,618	39,641
資本金	5,188	5,188
資本剰余金	7,896	7,896
利益剰余金	26,931	28,957
自己株式	△ 2,399	△ 2,401
評価・換算差額等	1,163	1,603
其他有価証券評価差額金	1,163	1,603
純資産合計	38,781	41,244
負債純資産合計	50,452	53,245

●損益計算書の要旨

科 目	(単位:百万円)	
	前 期 (平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで)	当 期 (平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで)
売上高	35,123	36,548
売上原価	25,524	27,036
売上総利益	9,598	9,512
販売費及び一般管理費	6,556	6,535
営業利益	3,042	2,977
営業外収益	688	1,246
営業外費用	95	60
経常利益	3,635	4,163
税引前当期純利益	3,635	4,163
法人税、住民税及び事業税	1,535	1,470
法人税等調整額	△ 65	42
当期純利益	2,165	2,651

ホームページのご案内

<http://www.tsurumipump.co.jp/>



会社案内をはじめとしてIR情報、採用情報及び製品情報など様々なコンテンツをご用意しております。ぜひご覧ください。

商号  株式会社 鶴見製作所  
TSURUMI MANUFACTURING CO.,LTD.

創業 大正13年(1924年)1月5日  
設立 昭和23年(1948年)2月12日  
資本金 51億88百万円  
従業員 982名(グループ計)  
(注)従業員数は嘱託、契約社員、パートを除いております。

## ●主要な事業内容

当社グループは、水中ポンプを主力とした各種ポンプとその関連機器の製造、仕入及び販売(輸出入を含む)並びに賃貸を行っており、それに附帯する修理及びアフターサービス並びに機械器具設置工事業、土木工事業、電気工事業、管工事業、水道施設工事業、清掃施設工事業、鋼構造物工事業、固定資産のリース業の事業活動を展開しております。

## ●役員

代表取締役社長	辻本 治
取締役専務執行役員	芝上 英二
取締役常務執行役員	田中 静夫
取締役常務執行役員	野田 勝
取締役執行役員	中西 寛
取締役執行役員	片桐 健二
取締役執行役員	西村 武幸
取締役執行役員	織田 浩典
執行役員	窪 泰人
執行役員	下田 剛史
執行役員	鞠山 正継
執行役員	山田 晴夫
執行役員	辻 優造
執行役員	上田 孝徳
執行役員	足立 宗一郎
執行役員	高田 功二
常勤監査役	駒澤 賢二
監査役	掛川 雅仁
監査役	鹿内 茂行

(注) 監査役掛川雅仁氏及び鹿内茂行氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

## ●主要な営業所及び工場

大阪本店 ☎538-8585 大阪市鶴見区鶴見4丁目16番40号  
☎(06)6911-2351(代)

東京本社 ☎110-0016 東京都台東区台東1丁目33番8号  
☎(03)3833-9765(代)

京都工場 ☎614-8163 京都府八幡市上奈良長池1番1号  
☎(075)971-0831

米子工場 ☎683-0851 鳥取県米子市夜見町2700番地  
☎(0859)29-0811

北海道支店 ☎065-0020 札幌市東区北20条東17丁目1番5号  
☎(011)787-8385

東北支店 ☎984-0042 仙台市若林区大和町4丁目9番11号  
☎(022)284-4107

東京支店 ☎110-0016 東京都台東区台東1丁目33番8号  
☎(03)3833-0331

北関東支店 ☎370-0046 群馬県高崎市江木町1716番地1  
☎(027)310-1122

北陸支店 ☎920-0059 石川県金沢市示野町西8番地  
☎(076)268-2761

中部支店 ☎453-0853 名古屋市中村区牛田通2丁目19番地  
☎(052)481-8181

近畿支店 ☎538-0054 大阪市鶴見区緑2丁目1番28号  
☎(06)6911-2311

中国支店 ☎731-5132 広島市佐伯区吉見園1番21号  
☎(082)923-5171

四国支店 ☎761-8075 香川県高松市多肥下町1554番地28  
☎(087)815-3535

九州支店 ☎812-0004 福岡市博多区榎田2丁目9番地30号  
☎(092)452-5001

### 営業所

札幌・旭川・仙台・青森・郡山・盛岡・山形・秋田・高崎・宇都宮・長野・新潟・東京第一・東京第二・千葉・横浜・大宮・名古屋第一・名古屋第二・静岡・岐阜・沼津・金沢・富山・福井・大阪第一・大阪第二・京都・滋賀・阪奈・和歌山・神戸・姫路・北近畿・広島・岡山・山口・米子・高松・松山・福岡・熊本・鹿児島・大分・宮崎・沖縄

## ●子会社及び関連会社

株式会社ツルミテクノロジーサービス ☎06-6911-2351  
☎538-0053 大阪市鶴見区鶴見4丁目16番43号

H&E TSURUMI PUMP CO.,LTD. ☎852-2730-7208  
Unit 2503-5,25/F.,Ocean Building,80 Shanghai Street,Kowloon,Hong Kong

TSURUMI (SINGAPORE) PTE.LTD. ☎65-6760-8338  
48 Toh Guan Road East,#01-138,Enterprise Hub,Singapore 608586

TSURUMI (AMERICA),INC. ☎1-630-793-0127  
1625 Fullerton Court,Glendale Heights,Illinois 60139,U.S.A.

TSURUMI PUMP TAIWAN CO.,LTD. ☎886-3-450-1335  
中華民国台湾桃園縣平鎮市東龍街1191巷118號

SHANGHAI TSURUMI PUMP CO.,LTD. ☎86-21-6710-7612  
中華人民共和国上海市工業総合開発区航誼路386号

TSURUMI PUMP KOREA CO.,LTD. ☎82-2-701-6356  
大韓民国ソウル特別市麻浦区孔徳洞404 プリンオビスタル728

TSURUMI PUMP (THAILAND) CO.,LTD. ☎66-2-294-1023  
662/37 Rama 3 Road, Bangpongpaang, Yannawa, Bangkok 10120, Thailand

TSURUMI PUMP (M) SDN. BHD. ☎60-3-7803-3373  
No.11Jalan PU3/49,Sunway Damansara Technology Park,47810 Petaling Jaya,Selangor Darul Ehsan,Malaysia

TSURUMI VACUUM ENGINEERING (SHANGHAI) CO.,LTD. ☎86-21-5724-2030  
中華人民共和国上海市金山区金山嘴工業区衛清東路2000号

SHANDONG TSURUMI HONGQI ENVIRONMENTAL TECHNOLOGY CO.,LTD. ☎86-536-2968068  
中華人民共和国山東省濰坊濟海經濟開發区渤海路15368号

HANGZHOU CNP-TSURUMI PUMP CO.,LTD. ☎86-571-88517209  
中華人民共和国浙江省杭州市余杭区徑山鎮小古城村

PT. TSURUMI POMPA INDONESIA ☎62-21-2907-0425  
Mega Glodok Kemayoran Lt. UG Blok A5 No.1-2,Jl. Angkasa Kav. B-6,Jakarta Pusat 10610,Indonesia

TSURUMI PUMP MIDDLE EAST FZE ☎971-4-214-6375  
6WA 323, Dubai Airport Free Zone,P.O. Box 371731, Dubai, United Arab Emirates

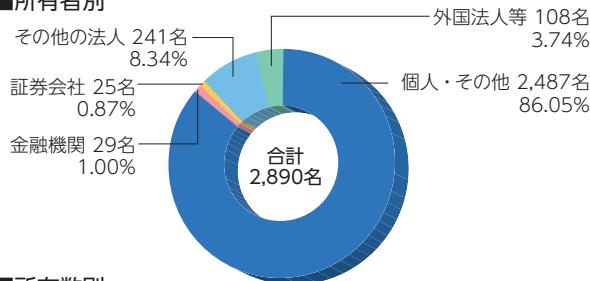
- 発行可能株式総数 100,000,000株
- 発行済株式の総数 27,829,486株
- 株 主 数 2,890名
- 大 株 主

株 主 名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
有 限 会 社 ツ ル ミ 興 産	1,904	7.61
ツ ル ミ 共 栄 会	1,561	6.24
株 式 会 社 三 井 住 友 銀 行	1,242	4.96
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	985	3.94
株 式 会 社 三 菱 東 京 U F J 銀 行	700	2.80
デ ン ヨ ー 株 式 会 社	648	2.59
THE BANK OF NEW YORK, NON-TREATY JASDEC ACCOUNT	570	2.28
THE BANK OF NEW YORK-JASDEC TREATY ACCOUNT	535	2.14
株 式 会 社 有 伸 興 産	518	2.07
三井住友信託銀行株式会社	465	1.86

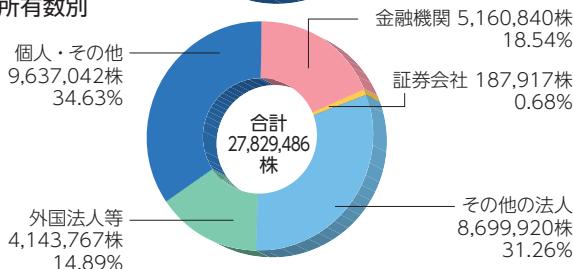
(注) 当社は自己株式2,790千株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

## ●株式の状況

### ■所有者別



### ■所有数別



## 株 主 メ モ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月開催

基準日 定時株主総会 毎年3月31日  
 期末配当金 毎年3月31日  
 中間配当金 毎年9月30日  
 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

### 【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。  
 証券会社の口座のご利用がない株主様は、下記電話照会先までご連絡ください。

株主名簿管理人及び  
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人  
事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

(インターネットホームページURL) <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

### 【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告方法 当社のホームページに掲載します。  
<http://www.tsurumipump.co.jp/ir/announce/index.html>

上場取引所 東京証券取引所市場第一部

# 水害対策に貢献す

水中

## 簡易雨水排水設備

自然の驚異!!  
多発するゲリラ豪雨に

工事排水用水中ポンプ

**KRS型**



仕様

吐出し口径：80～350mm  
出力：2.2～37kW



水中

## 雨水排

信頼性の高い  
ツルミの水中

水中軸・斜流ポン

**SSP型** (垂直着脱)



仕様

吐出し口径：300～1500mm  
出力：3.7～250kW

# るツルミのポンプ

水設備

ポンプ

プ  
式)



陸  
上

汚水排水設備

陸上ポンプ設置のポンプ場が  
浸水しても運転継続可能

耐水型立軸うず巻斜流ポンプ

**PCH-VS型**



仕様

吐出し口径：200～400mm

出力：7.5～250kW



## Amenics (アメニクス) とは、

Amenity (快適) と工学を表す接尾語 -ics を  
合体させた、ツルミのオリジナルキーワードです。

人に気持ちよく、都市に心地いい、  
地球にやさしい技術の提唱を宣言したものです。

## Amenics の4つのコンセプト

快適な暮らしを形にする  
**Base Amenics**

快適な作業環境をつくる  
**Work Amenics**

ツルミ発、人と地球への 快適工学  
**Amenics**

地球を守る  
**Earth Amenics**

水と人とのふれあいを創造する  
**Water Amenics**

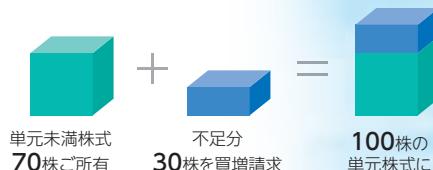


キャラクター  
アメニ君

## 単元(100株)未滿株式 買取・買増制度のご案内

当社では、単元株式(100株)に満たない株式の買取を行う「単元未滿株式買取制度」、単元株式に不足する株式を買増し、単元株式としていただくことができる「単元未滿株式買増制度」を導入しておりますのでご利用ください。

### 買増制度例



### 買取制度例



### お手続きについて

単元未滿株式が記録されている口座によって、お手続きの窓口が異なります。

1. 証券会社の口座に記録されている単元未滿株式  
お取引口座のある証券会社へお問い合わせください。
2. 特別口座に記録されている単元未滿株式  
当社の株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社へお問い合わせください。  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-782-031(フリーダイヤル)

### ご注意事項

買増・買取単価は、そのご請求が当社株主名簿管理人事務取扱場所に到達した日の東京証券取引所における当社株式の最終価格です。



見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。



この冊子は、FSC®認証紙と、  
環境に優しい植物油インキを使用して印刷しています。